

第66回全国高等学校PTA連合会大会千葉大会（2016/08/25・26 総務課）

8月24日（水）から2泊3日の日程で山田PTA会長、前田PTA副会長、総務課担当教諭の3名が全国高P連大会千葉大会に参加してきました。

幕張メッセをメイン会場とする9会場に全国から1万人以上が集まりました。今年のメインテーマは「再発見！愛」、そして「今こそ信じよう愛の絆」がサブテーマでした。

初日25日はメイン会場を訪れました。柏市立柏高等学校吹奏楽部の華やかなオープニングの後、開会式が行われました。その後千葉敬愛短期大学学長の明石要一氏を講師に「高校生の自立を支援するPTA活動の在り方」と題して基調講演がありました。午後からは7つの分科会があり、山田会長、前田副会長は第4分科会「家庭教育とPTA」として、金沢市立工業高等学校PTA会長を含む4つの発表を聴きました。高田はメイン会場で「全高P連研究発表」でリクルート進学総研所長の基調講演、続いて4人のパネリストの討論を聴きました。

翌2日目は、女優である市原悦子の記念講演「私の選んだ女優の道」を聴きました。千葉県出身の市原さんは、子ども時代を戦争の真ただ中で過ごし、疎開地で触れたまわりの人の温かさや、物の大切さの話を独特の語り調で話して下さいました。グリム童話と野坂昭如の話2つの朗読は、会場全体を市原さんの世界に引き込んでいき、涙があふれて止まりませんでした。大変貴重な講演会を聴くことができました。



外部講師模擬面接指導（2016/08/29 進路指導課）

8月10日から8回にわたり、入室や挨拶の仕方から面接での質問の答え方について本校教師による指導を行ってきました。8月29日（月）、午後から地元企業・事業所6社から6名を外部講師としてお招きし、就職希望者を対象に模擬面接指導を行いました。身だしなみ、態度・動作、受け答え、印象の4つの評価項目について指摘やアドバイスをいただき、本番を前に身が引き締まる面接指導となりました。

9月16日の就職選考試験の開始日に向けて、さらなる面接練習と体調管理に努めて当日を迎えてほしいものです。

